

**製品名: Rad51 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe03177**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.54mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 37 kDa; Observed MW: 37 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	RAD51
別名	RAD51; RAD51A; RECA; DNA repair protein RAD51 homolog 1; HsRAD51; hRAD51; RAD51 homolog A
遺伝子 ID	5888
SwissProt ID	Q06609
免疫原	ヒト Rad51 の合成ペプチド

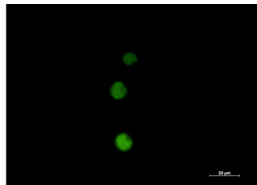
**背景**

Rad51 は、相同組換えおよび二本鎖切断修復の活性化に関連する共通の DNA 損傷応答経路に関与する。一本鎖および二本鎖 DNA に結合し、DNA 依存性 ATPase 活性を示す。二本鎖 DNA を巻き付け、らせん状の核タンパク質フィラメントを形成する。

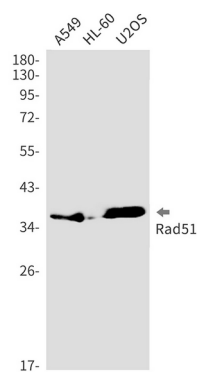
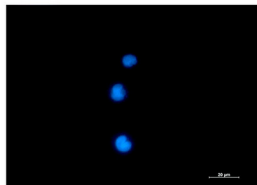
## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

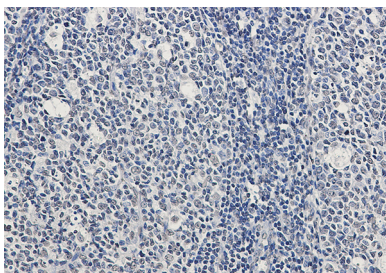
## 画像データ



Rad51 抗体と DAPI (青) を使用した、Jurkat の Rad51 (緑) の免疫細胞化学分析。



Rad51 抗体を使用した A549、HL-60、U2OS 溶解物中の Rad51 のウエスタン ブロット分析。



パラフィン包埋ヒト扁桃腺の Rad51 抗体を用いた免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。